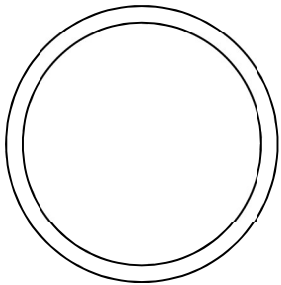


国語「作詞のアイデアを出そう」(教科書の詩の単元の導入および作詞募集コンクール応募)

( ) (年) (組) (番 氏名)

( )

① 日常生活で感じたことや、いま自分が気になっていることなどをウェブングで書き出し、作詞の材料になりそうなものを集めましょう(ウェブングのやり方は1年生の教科書P 72 参照)。



② ページ目のウェビングを参考にして、思いついたことを箇条書きで枠内に書き出していきましよう。

③ 定型詩にするか、自由詩にするか考えましよう。

定型詩：各連の一行一行の音数が同じ。

※ ほとんどの歌謡曲の歌詞は定型詩です。 作詞募集コンクールは定型詩が入選しやすいです。

自由詩：各連の一行一行の音数はバラバラです。時に、物語や小説っぽい書きぶりの作品も見受けられます。

④ 清書用紙に作品を書きます（枚数は1〜3枚）。②の内容を詩にしていきますが、その際、表現技法を意識して書く効果的です。

表現技法の例 比喩（何かにたとえること）

反復（同じ言葉を繰り返すこと）

倒置（文をさかさまにして、前にある文を強調すること）

体言止め（文末を名詞にすることで余韻を出す）

対句（似たような言葉を並べてリズムを出す）



清書用紙の上にこのワークシートを重ねて、5月26日（火）・27日（水）の連絡日に提出してください（連絡日に登校できない人は、友達に作品を託す<sup>たく</sup>か、25日（月）までに提出。

※ 原則として、定型詩は作詞募集コンクールに出品します。自由詩は旺文社学芸サイエンスコンクールに出品します。